

安曇野市豊科郷土博物館

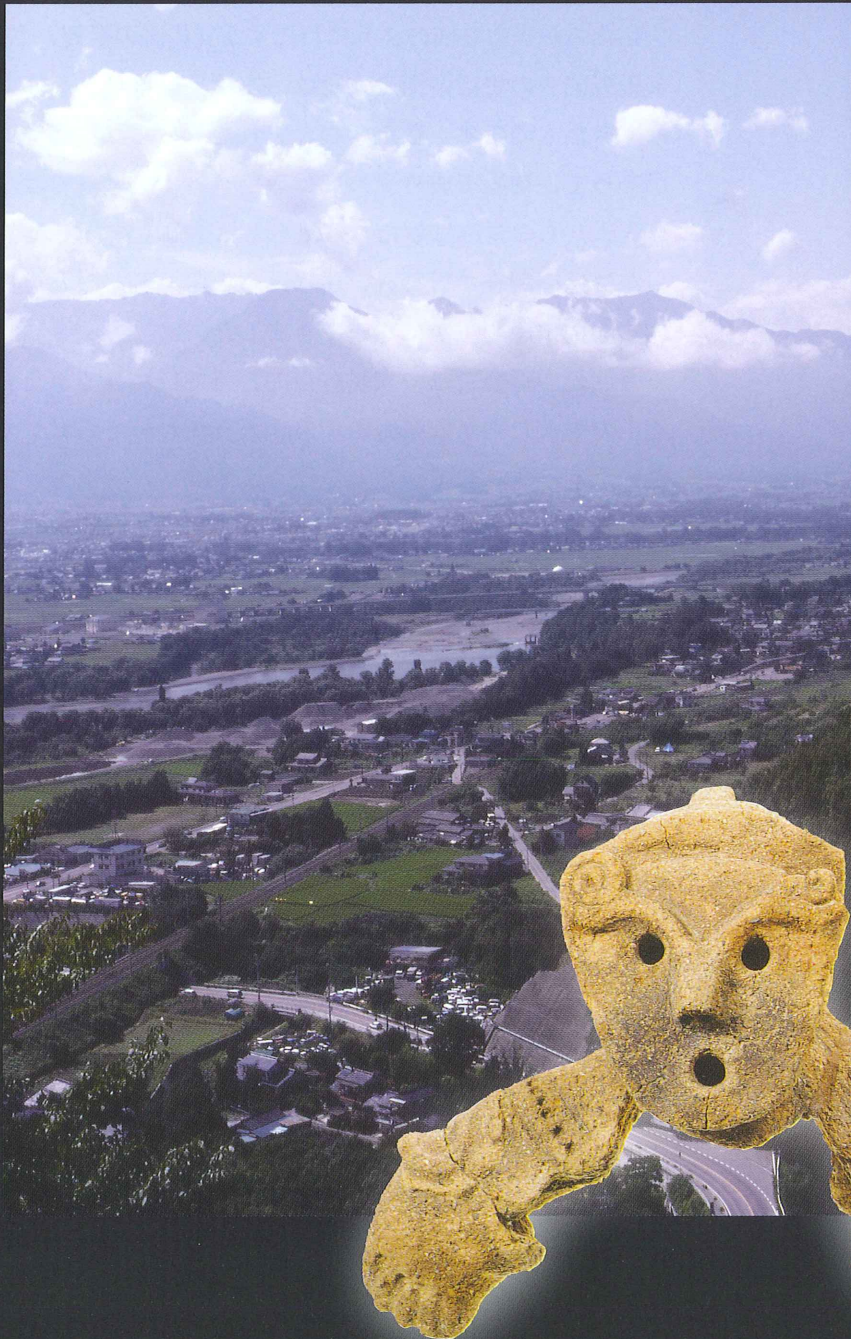
平成20年度秋季特別展

安曇野の環境を考古学する

～人はいかに自然とかかわってきたか～

2008.10.18 土 - 11.24 月

私たちが当たり前のように目にする安曇野の景観は
どのように築き上げられてきたのだろうか……



北村遺跡出土土偶（長野県立歴史館蔵）

- 主催 安曇野市豊科郷土博物館 ●後援 安曇野市教育委員会
- 入館料 大人：300（240）円 小中生：150（120）円（ ）内は20人以上の団体料金
- 開館時間 9:00-17:00（入館は16:30まで）●休館日 月曜日（11月3・24日は開館）祝日の翌日

安曇野市豊科郷土博物館 <http://toyohaku.jugem.jp/>

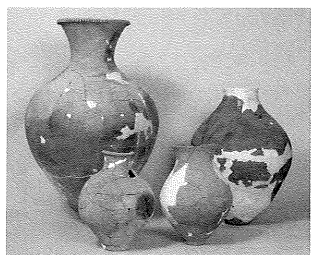
長野県安曇野市豊科4289-8 〒399-8205 TEL0263-72-5672

■JR大糸線豊科駅から徒歩15分 ■JR篠ノ井線田沢駅から車で10分 ■長野自動車道豊科インターから車で5分

私たちが当たり前のように目にする安曇野の景観は どのように築き上げられてきたのだろう…



●獲物は何？
豊科田沢出土の石鏃(縄文時代)



●コメ作りが伝わった頃の土器
ほうろく屋敷遺跡出土の土器
(弥生時代)



●森の伐採の道具
町田遺跡出土の石斧(弥生時代)



●土器に描かれた花
上ノ山窯跡群出土の円面硯(平安時代)



●里山の植生が変わった？
上ノ山窯跡群の須恵器窯(平安時代)

私たちが当たり前のように目にする安曇野の景観、さらに私たちが身につけた安曇野固有の生活習慣や文化は、実は長い年月をかけて築き上げられたり育まれてきたものです。私たちの恵まれた暮らしは、郷土の先人たちの努力や営みがあって、初めて成り立っていると言っても過言ではないでしょう。

先人たちの営みは私たちの足もとに遺跡となって残されています。そのいづつかは発掘調査が行われ、建物跡や土器・石器など道具類の発見によって、具体的な様相が明らかになってきました。

今回の展覧会では、安曇野市内各所で行われてきた発掘調査成果をもとに、郷土の先人たちが安曇野の環境とどう係わって暮らしてきたか、それによって環境がどう変化してきたかを探ります。

21世紀は「環境の世紀」と言われます。この展覧会から、よりよい安曇野、よりよい未来を創造するヒントを得ていただけるならば幸いです。

講座 「縄文人に挑戦!石器を作って使ってみよう」

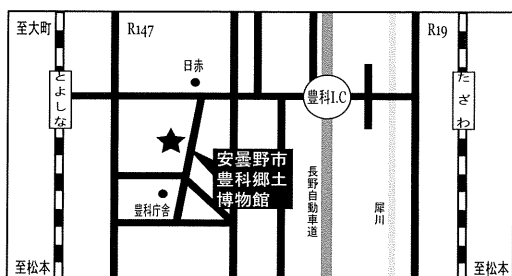
あなたも石器を作って縄文人にチャレンジしてみよう!
親子での参加も大歓迎です。

- ◆開催日時 平成20年11月8日[土]午後1時30分～3時30分
- ◆講師 NPO法人 文化財保護活用機構の皆さん
- ◆会場 安曇野市豊科郷土博物館2階学習室
- ◆内容 石器(石鏃・石匙)を作って使ってみる
- ◆受講料 300円(材料費等)
- ◆持ち物 袋またはタッパー(出来上がった石器を持ち帰るための入れ物)
- ◆定員 25人(定員に達しだい締切ります)
- ◆申込 11月5日(水)までに豊科郷土博物館に電話でお申込ください
(Tel0263-72-5672)
- ◆その他 小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください

☆展示説明会開催!!★

土器や石器などさまざまな道具や暮らしについて、
館職員がエピソードを交えて紹介します!!

- 開催日時 10月25日[土] 午後1時30分～
 - 開催場所 安曇野市豊科郷土博物館展示室
- ※入館料が必要になります。



安曇野市豊科郷土博物館

〒399-8205 長野県安曇野市豊科4289-8
TEL・FAX 0263-72-5672
URL <http://toyohaku.jugem.jp/>

- 主催 安曇野市豊科郷土博物館 ●後援 安曇野市教育委員会
- 入館料 大人：300(240)円 小中生：150(120)円 ()内は20人以上の団体料金
- 開館時間 9:00-17:00(入館は16:30まで) ●休館日 月曜日(11月3・24日は開館) 祝日の翌日